

大会プログラム

JOA ランキングイベント

第27回

札幌オリエンテーリングクラブ大会



令和4年8月6日(土)ミドルディスタンス

7日(日)ロングディスタンス



Sapporo Orienteering club
札幌オリエンテーリングクラブ

雨天決行・荒天中止

主催:札幌オリエンテーリングクラブ

協力:株式会社苦東

北海道オリエンテーリング協会

北海道大学オリエンテーリング部

協賛:JAとまこまい穂別支所

後援:苫小牧市

厚真町

大会実行委員長:原田 憲夫

(札幌オリエンテーリングクラブ会長)

運営責任者:山田 健一

競技責任者:櫻本 信一郎

コースプランナー:

泉 修平 (ミドルディスタンス)

櫻本 信一郎 (ロングディスタンス)

イベントアドバイザー:田中 徹

(千葉県オリエンテーリング協会)

【1】ごあいさつ

札幌オリエンテーリングクラブ会長 原田 憲夫

新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限により沈滞していたスポーツイベントも徐々に復活し、全国で続々と大会が開催される中、またもや第7波感染拡大のニュースに心配な日々を迎えております。今回の大会はコロナ禍以前と比較して移動コストが値上がりしている状況にも関わらず200名以上のエントリーをいただき我々のクラブ大会への期待をひしひしと感じているところです。

昨年好評裏に終了した第26回大会は本来であれば一昨年開催する予定でした。それが行動制限により1年延期となったものですが、延期が決まってすぐに今大会の準備に取りかかり地図調査を始めて結果2年連続の2日間大会を開催するに至ります。我々は真夏に全日本大会出場権を賭けたミドル・ロングディスタンスの2日間大会を開催し、オリエンテーリング界を盛り上げたい一心で大会準備を進めてまいりました。当初は胆振東部地震で大きな被害があった厚真町でイベント開催など許されるものだろうかと心配しましたが杞憂に終わり多大なるご協力をいただくことができました。その上で北海道随一の競技性と広さを誇るトレインを用意し全国から参加者をお迎えできることは感無量であり、何とか感染の拡大が収まって無事に大会を終了できることを切に願っております。少人数運営のため皆様のご協力もいただきながら、これからも「クセになる大会」の開催を継続していく所存です。

皆様におかれましては感染拡大にご注意いただきながら、ひとときの間酷暑を忘れて北の大地で存分に爽やかなオリエンテーリングをお楽しみいただければと存じます。また、北海道のベストシーズンでもありますので大会前後はお時間の許すかぎり地域の自然と味覚もお楽しみいただければ幸いです。

本大会開催にあたり、株式会社苫東様、苫小牧市、厚真町の地域の皆様に多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。併せて参加皆様のご活躍を祈念いたしまして大会のご挨拶とさせていただきます。

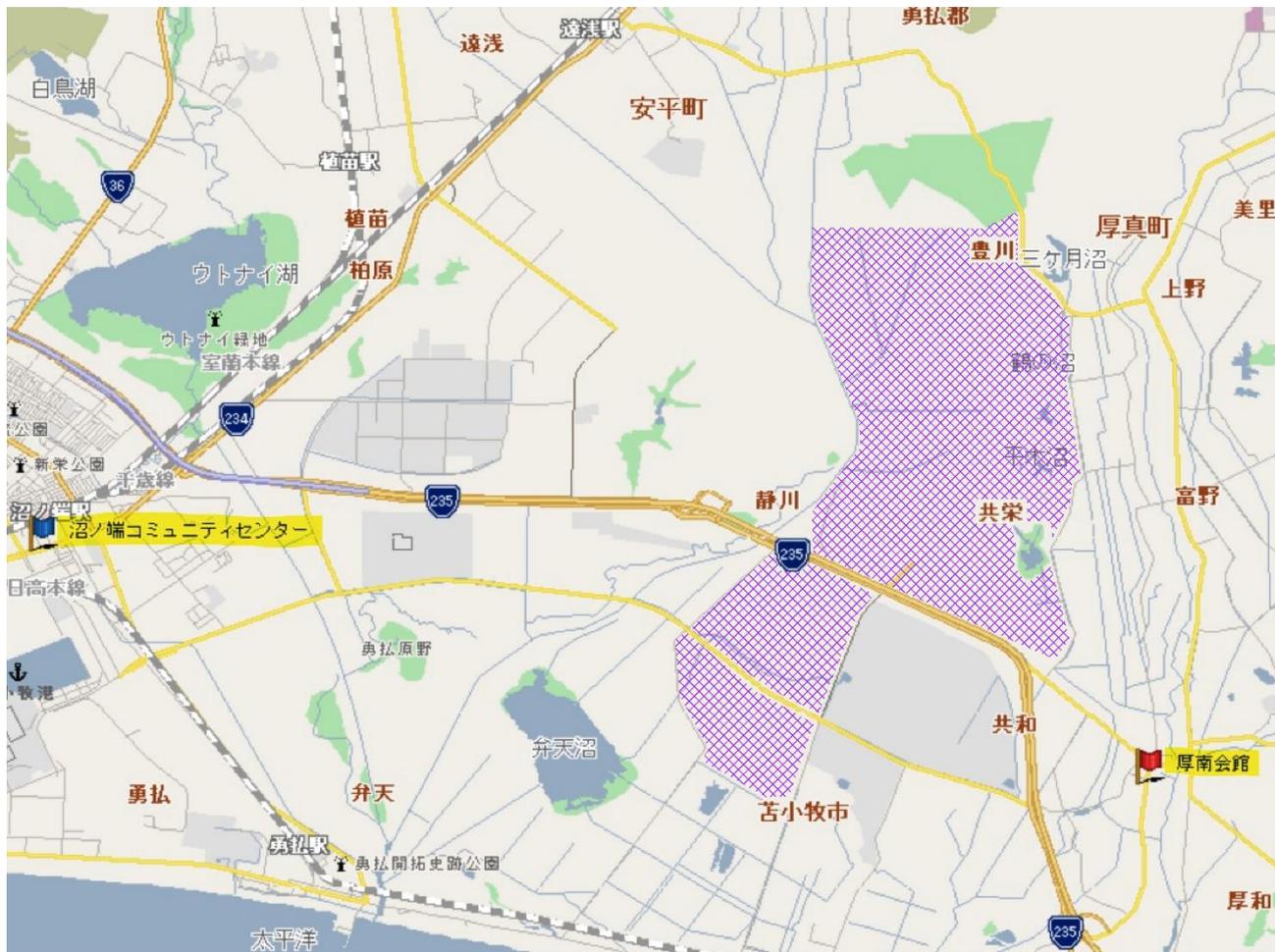
大会全般についての問い合わせ・連絡先

E-mail: 27th@spk.gob.jp

緊急連絡先 070-4473-5561 (山田)
大会専用番号 8月5日・6日・7日のみ

【2】会場までの交通

◆会場周辺広域図・立入禁止区域



立入禁止区域においては舗装路以外の林内立入を禁じます。

集合会場

8月6日(土) 厚南会館

〒059-1741 北海道勇払郡厚真町上厚真 219-1 TEL 0145-28-2311

マップコード : 455 492 634*01

8月7日(日) 沼ノ端コミュニティセンター

〒059-1305 北海道苫小牧市沼ノ端中央 4-10-16 TEL. 0144-57-5560

※駅北口側の「沼ノ端交流センター」と混同しないようご注意ください。

マップコード : 113 323 191*63

◆公共交通機関での来場

8月6日（土）往路

札幌・新千歳空港 方面から（沼ノ端駅のりかえ）

新千歳空港からバス・JR

1. 道南バス 30系統 苫小牧駅行
国内線 29番バス停 10:27 発 国内線 2番バス停 10:29 発
沼ノ端駅北口 10:55 着 430円
2. JR エアポート105号 10:30 発 南千歳駅で苫小牧行きにのりかえ
沼ノ端 10:51 着 560円

札幌方面からJR

1. 9:40 札幌発 苫小牧行き 普通列車 沼ノ端駅着 10:51
2. 10:00 札幌発 新千歳空港行き快速エアポート 南千歳駅で上記列車にのりかえ

沼ノ端駅のりかえ



沼ノ端から上厚真

1. あつまバス厚真行
沼ノ端駅南口 10:07 発（苫小牧駅 9:40 発） 上厚真 10:33 着 450円
2. 道南バス静内（しずない）行
沼ノ端駅北口 11:11 発（苫小牧駅 10:45 発） 上厚真 11:32 着 430円
3. 道南バス平取（びらとり）行
沼ノ端駅北口 11:51 発（苫小牧駅 11:25 発） 上厚真 12:15 着 430円

注) あつまバス 南口 道南バス 北口 発着場所が異なります。
沼ノ端駅は無人駅で交通系 IC カードの現金チャージ機はありません。
上厚真バス停から誘導なし 徒歩1分。

貸切直行バス（乗車申込は締め切りました）

新千歳空港 11:30 発 会場 12:10 着

集合場所：新千歳空港 1 階 到着口 5 番（JAL 側）エアターミナルホテル入口前ベンチに 11:25 まで集合。大会役員の点呼を受けてから全員でバス停に移動し乗車。点呼受付時間 11:10～11:25 余裕を持ってお越し下さい。



バス運用の都合上、フライト遅延等の救済対応はできません。タクシー利用等にてお越し下さい。

8月6日（土）復路

沼ノ端行バス

- 貸切直行 1 便 会場 15:25 発 沼ノ端駅南口 15:50 着 500 円
接続列車 15:59 札幌方面手稲行
16:02 苫小牧行 16:06 追分行
- あつまバス 上厚真 16:05 発 沼ノ端駅南口 16:31 着 450 円
苫小牧駅前行（直通 17:04 着）
接続列車 16:49 室蘭行 特急すずらん
- 貸切直行 2 便 会場 16:30 発 沼ノ端駅南口 16:45 着 500 円
接続列車 17:01 札幌方面ほしみ行
17:17 苫小牧行 17:22 岩見沢行

貸切直行便は当日会場受付にて乗車券をお求め下さい。座席定員制となります。

8月7日（日）往路・復路JR（該当便のみ）

札幌・千歳方面から



札幌	千歳	沼ノ端	
7:01	7:50	8:07	普通 苫小牧行き
7:30	7:58	8:12	特急すずらん 東室蘭行き
7:50	8:47	9:03	普通 苫小牧行き
8:26	9:26	9:49	普通 苫小牧行き

苫小牧から（往路）・新千歳空港へ（復路）

苫小牧	沼ノ端	南千歳	新千歳空港（南千歳のりかえ）	
8:29	8:36	8:47		普通 札幌行き
8:37	8:45			普通 岩見沢行き
9:33	9:39	9:52		普通 手稲行き
13:55	14:04	14:17	14:25	普通 小樽行き
14:35	14:42	14:53	15:01	特急すずらん 札幌行き
14:53	15:00	15:13	15:26	普通 ほしみ行き

沼ノ端駅南口から会場まで徒歩約5分 誘導なし。



道南バス 苫小牧市内線

25 系統 勇払正門行 苫小牧駅前 8:00 発

最寄りバス停「沼ノ端コミセン」8:40 着

◆ 受付・配布物

クラス毎に分けられた列から配布物が入った封筒をお持ちください。封筒の中には、[バックアップラベル・ナンバーカード・レンタルEカード（該当者のみ）](#)が入っています。中身を確認してください。ナンバーカード、Eカードは2日間共通で使用します。安全ピンは各自お持ちください。受付で若干数のみ配布いたします。

参加料の過不足があった方は受付にて精算後に配布物をお渡ししますので受付へお越しください。

◆ 荷物の受領

LCC 利用・道内旅行等の利便を図るため宅急便荷物を日時指定で受け取ります。

〒059-1741 北海道勇払郡厚真町字上厚真 219 番地

厚南会館様気付 札幌 OLC 大会係 TEL 070-4473-5561

「8月6日午前中」配達指定限定

代理受領し受付横に置いておくだけです。未着、紛失、破損等の責任を負うものではありません。

発送時に必ず 27th@spk.gob.jp にメール連絡してください。

【3】新型コロナウイルス感染症対策

◆ 感染拡大防止にむけて

- 本大会は公益社団法人日本オリエンテーリング協会が定める「オリエンテーリング大会・練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン」に沿って開催いたします。

感染拡大防止のため下記に当てはまる方の来場、参加をお控えください。

- 新型コロナウイルスに感染、感染の疑いがある方
- 上記の方と濃厚接触の疑いがある方
- 体調不良の方
- 当日朝の体温が 37.5℃以上の方

屋内会場内、バス移動中は必ずマスクを着用し、必要に応じた手洗い、手指のアルコール消毒にご協力ください。

◆ 当日朝の体調報告のお願い

感染対策として参加者名簿の作成と1ヶ月間の保管を求められています。会場来場前、遅くともスタートへ向かう前に両日共に下記フォーム（推奨）もしくは備え付け用紙にて受付へ提出してください。これは参加者の義務であり提出せずに出走はお断りします。

8月6日（土） 1日目 健康状況報告フォーム https://spk.gob.jp/27th/?page_id=952

8月7日（日） 2日目 健康状況報告フォーム https://spk.gob.jp/27th/?page_id=954

大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染が判明した場合は必ず 27th@spk.gob.jp 宛てに報告をお願いいたします。提出された名簿は会場施設、保健所等の要請に基づいて情報提供されることを了承いただきます。1ヶ月経過後適切にデータ消去、名簿破棄といたします。



8月6日（土）ミドル報告用



8月7日（日）ロング報告用

【4】競技情報

◆ 競技形式

公益社団法人日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準じたポイントオリエンテーリング競技とする。

◆ 特別規定

競技中の参照、情報伝達をしないことを条件に通信端末（携帯通信端末・スマートフォン等）、GPS機器の持参を妨げません。80歳以上の参加者、初心者においてはむしろ持参を推奨します。

禁じる行為の具体例として会場からスタートへの移動バスに乗車してからフィニッシュするまでの間、通話、メール、LINE、SNS等で情報を授受する行為、GNSS(GPS)機器、web画面（Google Mapなど）等で現在地や地形を確認する行為等を指します。写真、動画撮影等は自己および他人への大会競技中の利益供与にならないものについては妨げません。

一方、怪我人や自身の救助に際して、又はどうしても競技時間内、フィニッシュ閉鎖まで帰還が間に合わない事態においては積極的に緊急連絡先への通信使用を求めます。緊急連絡先は地図の裏面に記載してあります。怪我人の救助は自身の競技より優先されるものであり、その際における通信使用が失格等の不利益につながることはありません。

【背景】

前回大会にて搜索対象事案が発生し警察救助要請寸前の事態となりました。運営スタッフは弱雨夕暮れ時のヒグマ遭遇リスクが高まる中、二次被害リスクにさらされながらの搜索活動を強いられました。競技特性とはいえこのご時世通信手段も持たずにリスクのある山林にて遭難した結果、外部に救助を要請するというのは社会的には非常識な活動と咎められても仕方ありません。オリエンテーリング競技が今後も持続するための安全対策の一助とするものです。

一方、写真・動画撮影で競技の魅力を高める行為を制限するものではありませんが、公平性との両立が課題となり参加者のモラルに委ねる部分となります。本大会はバスで事前情報のない土地に連れてこられ雄大な自然の中での競技となります。くれぐれも端末の紛失や破損に注意して安全かつ公正な競技を行い、終了後は画像等を活用してお楽しみいただければと存じます。

本大会地図の画像使用、転載についてはフィニッシュ閉鎖時刻以降であれば許可します。思い出と盛り上げの一助になれば幸いです。ただし、大会終了後に土地所有者（榊東様 他）、札幌オリエンテーリングクラブの許可を得ず、本大会地図を用いてのオリエンテーリングを含めた野外活動、リメイク行為（俗にいうパクリ行為）は厳禁とします。

◆ 服装

競技に使用するウェアやシューズに関する制限は設けません。野生動物（特にヒグマ・エゾシカ）への存在喚起のため熊鈴を持参、また初心者はホイッスルの持参もお勧めします。また、スポーツグラス等で下枝の張り出しから目を保護することをお勧めします。ウェアは暑さ寒さ両方対応できるように工夫ください。日中の気温は20℃に達しない可能性もあり、霧が出ると寒さに凍えることもあり得ます。

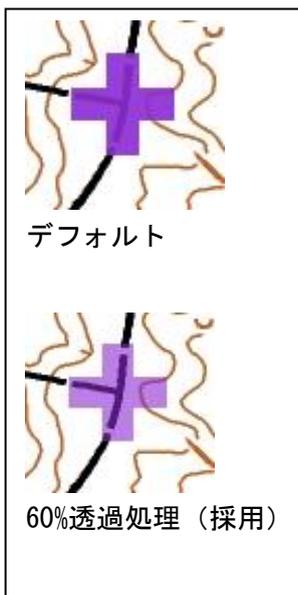
安全性が十分でないと判断される服装・公序良俗に反する服装の場合、出走を禁止することがあります。ナンバーカードは2日間共通にて使用します。必ず胸の位置に付けてください。

◆コントロール通過証明

EMIT 社製Eカードを用いた電子パンチングシステムを採用します。

Eカードへの書き込みは禁止しますが、バックアップラベル剥離落下防止のためテープで一箇所軽く留めることをお勧めします。バックアップラベルの記印は選手の義務とし、Eカードが正常に作動しない場合はバックアップラベル記印によるコントロールの通過が確認できた時のみ完走とします。一部、針パンチが併設しているユニットが存在しますが、バックアップはラベル刻印のみ有効です。

◆救護所・給水所



地図上で \oplus 印がある場所は有人の救護所で給水も可能です。絆創膏等の簡易応急用具が必要な場合は役員にお知らせください。地図情報を隠さないためにパープル 60%透過処理としているため薄く表記されています。(イベントアドバイザー承認済み)

地図上で \cup 印(救護所同様にパープル 60%透過処理)がある場所は給水所です。前述の救護所以外は全て無人の給水所です。ペットボトル水と紙コップを用意していますのでセルフで給水してください。水の用意には限りがあるので飲用のみとし、水をかぶる等の行為は厳に慎んでください。使用した紙コップは確実にゴミ袋の中に捨ててください。

夏の大会ということで給水所を多数設置しておりますが、参加されるみなさまも熱中症にご注意いただき、決して無理をしないレースを心がけてください。

◆地図・トレインプロフィール

Day 1・Day 2 共通事項

等高線間隔 5m

通行可能度 4段階表記

地図表記 ISOM2017-2 準拠

コントロール位置説明 ISCD2018 準拠(18歳以下・大学新人・Bクラスは日本語併記)。

インクジェットプリンタ出力 ビニールシーリング済。

Day 1 ミドルディスタンス競技

縮尺 1:10,000 M/W21E・M/W21A・M/W30A・M/W40A・M50A・M60A・M/W20A・M/W21AS・大学新人男女・BL

1:7,500 上記以外のクラス。

地図サイズ A4版

配布用位置説明の最大寸法 縦 13.2cm×幅 5.2cm。

Day 2 ロングディスタンス競技

縮尺 1:10,000 M/W21E・M/W21A・M/W30A・M/W40A・M50A・M60A・M/W20A・M21AS・大学新人男女・BL
1:7,500 上記以外のクラス。

地図サイズ A4版 M21EのみB4版。

配布用位置説明の最大寸法 M21E クラス 縦 21.2cm×幅 5.2cm その他クラス縦 14.4×幅 5.2cm。

各クラスの距離・登距離はホームページ【参加クラス】をご参照ください。

トレイン&コースプロフィール

2日間とも要綱記載どおり比高 15mほどの平らで通行可能度の高いトレインのためスピードレースとなるでしょう。高低差最大 12m 程度ですが細かく尾根沢が分岐するエリア、特徴に乏しい平らなエリア、ラフオープン、湿地帯、沼地で構成されています。

長さ 17m 程度のみぞが数多く存在するのが特徴ですが、線状以外の人工特徴物は乏しく民家もなく開拓当時の廃棄品（割れた一升瓶や農機具）が点在するのみです。

どのクラスもルートチョイスに遠回りでも確実に道を使うか直進で当てるかの課題が多くなるでしょう。

ミドルは隣接と他人の動きに惑わされないこと、ロングは平行エラーに注意しながら確実にロングレグをクリアできるか、ラフオープンを確実に直進できるかが勝敗のポイントとなります。また、M21E・M21A クラスにおいてはクロスが多く混乱しないよう読み取りに注意を要します。



オリジナルデザイン：菅野美輝

デジタルアレンジ：白旗暁太



ATSUMA LOVERS

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で厚真町は最大震度7を記録。土砂崩れなどにより37人もの尊い命が犠牲に、家屋被害が1,000棟以上と誰もが想像もしなかった大きな被害を受けました。

環境は大きく変わりましたが、発災前と変わらず厚真町を愛する人がいます。厚真町を応援してくれる人がいます。手を差し伸べてくれる人がいます。

そんな、厚真町に関わる全ての人を「ATSUMA LOVERS(アツマラバーズ)」と呼び、互いに寄り添いながら明日の厚真町をつくっていきたくと考えています。

◆本大会のみ定義される地図表記について

○ 炭焼き窯跡



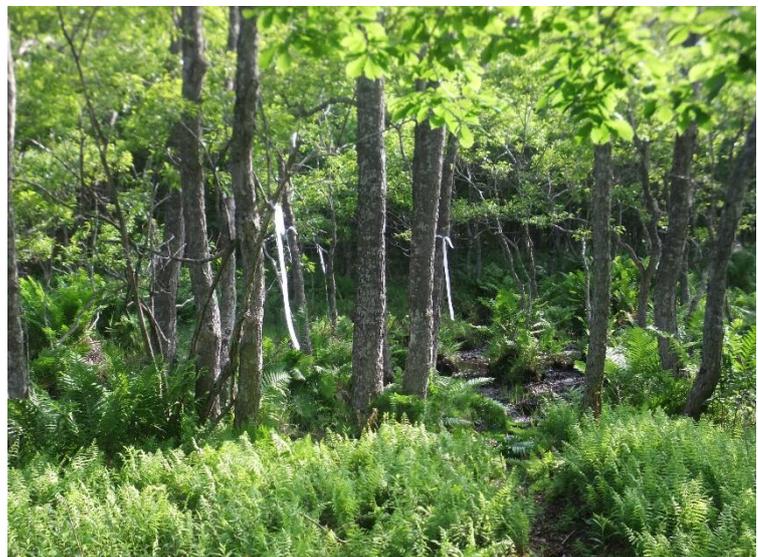
✕ 倒木の根
おおむね高さ 120cm 以上横幅 150cm 以上
を記載



湿地の通行可能度表記と渡沼点について

本テレインは湿地が多く、基本的にはヤブくて通行可能度を表記すれば全面ベタ緑か縦ハッチ表記となります。湿地を横切るルート選択というのはコースプランにおいて考慮しておらず通行可能度を表記していません。10m 程度の横断で鹿の踏み跡の利用であればルート選択の検討もあり得ますが地図表記はしていません。湿地の横断を禁止にはしません、リスクを天秤にかけて極短距離の横断に留めて下さい。腰まで埋まる泥化した湿地の横断は大変危険です。

なお、右図のように渡沼点として設定している場所がありますが草刈りの上、漏斗状の白テープ誘導としています。



小川の横断について

ひとつ飛びでは横断できない小川を通過する箇所があります。右図写真の黄土色の砂地状の場所は足を浸けても沈み込みませんが、黒色の場所は腐葉土泥地と化していて股下まで沈み込むので注意が必要です。

実際には渡河点として草刈りの上、人工的に小径を造成している場所の横断であり、渡河点以外の横断は危険なため想定していません。



◆ 獣害（ヒグマ・エゾシカ）についての対応

被害を避けるために

- 熊鈴等、音を出して野生動物に存在をアピールしましょう。
- 獣臭、尋常じゃない気配、異変には敏感に対応しましょう。
- 林内で断続的なクラクション音が聞こえたらヒグマ出没競技中止の合図です。速やかに安全にフィニッシュに向かってください。
- 競技時間やフィニッシュ閉鎖時間は厳守しましょう。競技時間を過ぎても競技を続ける身勝手な行動は捜索する我々運営者や仲間を危険にさらす行為です。

エゾシカが非常に多い地域です。突然の飛び出しに驚かないよう注意して下さい。また、ラフオープン、熊笹地域にはヒグマが食べ残したと思われる腐敗臭漂う地点もあります。自動車運転者は常に路肩にも目を配りエゾシカが飛び出してくる気配を事前に察知するように気をつけましょう。

キタキツネはエキノコックス症を発症させる寄生虫を媒介する生物とされています。寄ってきても触れないようにご注意下さい。

【5】競技の流れ

◆競技上の注意

- 怪我人や病人を見つけた場合は、場所、状況等を地図裏面記載の緊急連絡先、最寄りの役員あるいは救護所にお知らせください。**怪我人・病人の救助は最優先してください。**
- テレイン内はヤブ蚊がひどく立ち止まると群がってきて刺されます。虫除け対策を各自行ってください。ただし蚊取り線香などの火を使う器具の持ち込みは厳禁です。
- 離農した開拓農家の残骸（主に割れた一升瓶）が点在しています。怪我にご注意ください。
- 前述の通り、湿地や湿地化した小川に飲み込まれることなきよう通過には十分にご注意ください。

◆スタート地区

- スタートに向けて会場を出る前に両日共に必ず「当日の健康状況」を専用フォームからの送信もしくは紙にて受付へ提出してください。
- バス降車までは必ずマスク着用してください。スタート枠前にマスク専用ゴミ袋を用意します。
- ウォーミングアップは指定された方向のみに行ってください。
- **スタート地区にトイレはありません。**
- スタート地区の時計は現在時刻を示しています。
- スタート地区で給水を受けることができます。また、フィニッシュまでの荷物輸送が利用できます。靴袋程度のビニールに入る小物に留め、乗車バス便毎の大ビニール袋に入れて下さい。紛失・破損の責は負いません。また、荷物輸送がフィニッシュに間に合わない可能性もあります。
- アクティベートユニットにEカードをはめた際、ユニットのランプが光らない場合はEカードが故障している可能性があります。役員に申し出て交換してください。マイカードが故障しスタート地区でEカードをレンタルされた方は競技終了後に会場で使用料 300 円をお支払いください。
- スタート3分前に枠に入り、2分前枠にて配布用位置説明表を受け取ることができます。1分前枠で自分のクラスの地図を確認し、10秒前の予鈴と同時にEカードをスタートユニットの上に置き、スタートチャイマーの合図とともにEカードをユニットから離して地図を受取スタートしてください。リフトアップスタートとなります。
- 赤白テープ誘導に沿ってスタートフラッグを通過して競技を開始してください。
- **スタート時刻に遅刻した方**は役員にその旨を伝え、役員の指示に従って遅刻者枠から出走してください。遅刻者の競技タイムはスタートリスト記載の正規スタート時刻から計算します。ただし、運営側の不手際についてはこの限りではありません。

◆フィニッシュ

- **競技時間を過ぎそうな場合には、たとえコースを全て回っていても棄権し、フィニッシュを通過してください。フィニッシュ閉鎖時刻を過ぎても未帰還の場合、沼に沈んだ、ケガ、野生動物に襲撃された懸念をもとに検索の対象となります。新入生・経験の浅い参加者は上級生や同行者が徹底してこのルールとマナーを指導してください。**
- フィニッシュ方法はパンチングフィニッシュ（Eカードをフィニッシュユニットにはめた時点で競

技終了)です。フィニッシュではEカードを読み取りせず、会場の計算センターで読み取りします。
2日目に出場しない方でEカードをレンタルした方は、読み取りの際に回収します。

- ペナルティ表示された場合は計算センターでペナルティレポートを交付します。バックアップラベルに記印の跡が確認できれば完走とします。
- 調査依頼は会場受付にて任意の書式にて提出してください。調査依頼の締切は1日目 16:30、2日目 14:30 とします。
- フィニッシュ後の地図回収はしませんのでスタート前の選手への情報提供は禁止します。
- フィニッシュ後は必ずマスクを着用してバスに乗り会場へお戻りください。フィニッシュにて飲料水と不織布マスクを配布します。
- スタートにて荷物を預けた方は忘れずにお持ち帰り下さい。
- 会場建物に入る前に泥靴は必ず脱いで入館してください。

◆ 成績速報

計算センターは会場建物内になります。バス降車後速やかに読み取りし成績確定させてください。
1日目終了後のレンタルEカードは各自で保管しバックアップラベルを貼り替えて2日目の競技に使用して下さい。
成績速報は最終スタート終了後 [Lap Center](#) でライブ速報します。

◆ 調査依頼・提訴

競技の後、公平性に疑義がある場合、競技者は調査依頼を提出することが出来ます。調査依頼は会場にて任意の書式にて受付へ提出してください。提出された調査依頼の内容をもとに競技責任者が回答し、公式掲示板に掲出いたします。その内容に不服がある場合、15分以内に提訴を行ってください。

調査依頼締切時刻 ミドルディスタンス 8月6日(土) 16:30
ロングディスタンス 8月7日(日) 14:30

本大会の裁定委員 酒井 佳子 様 (札幌農学校)
田中 基成 様 (京葉OLC)
茅野 孝治 様 (ワンダラーズ)

◆ Day1 ミドルディスタンス競技

会場：厚南会館 入場開始 10:00

- ただし地域の葬儀利用が最優先のため、大会前日の8月5日(金)に葬儀予約が入った場合は使用不可となり道路向かいの上厚真中央公園(青空会場)に変更となります。
- 車についてはバス駐車位置(コーンで区切り)以外の場所に駐車してください。
- 来場前に食料調達することを強くお勧めします。Aコープが近くにありますが地域のよろづ屋さんであって弁当類は充実していません。(飲料・パン類はあり)なお、会場近辺の食堂「かく〇ん坊(伏せ字)」、現在土曜日は休業となっているようです。



会場発スタート地区ゆき乗車バス時刻

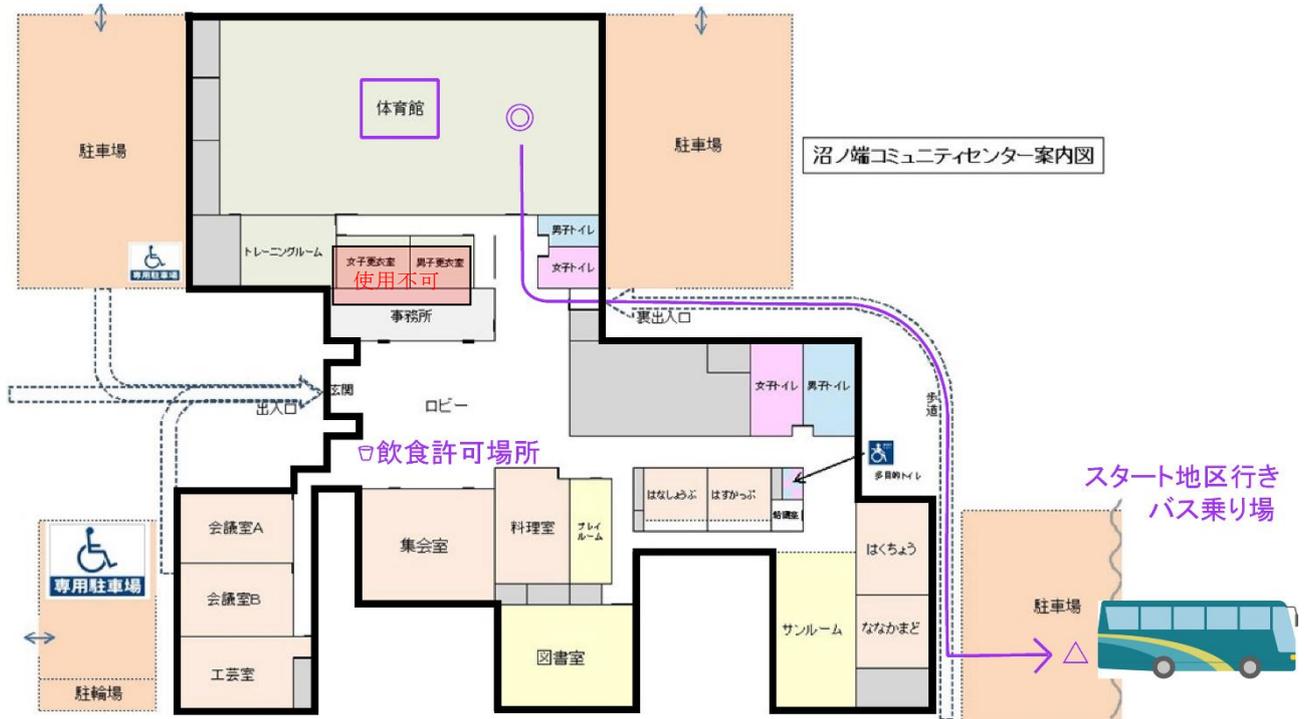
① 便 12:45 ② 便 13:05 ③ 便 13:25 ④ 便 13:45 ⑤ 便 14:05 発

いずれも座席定員制のため、スタートリスト末尾記載数字のバスに乗車してください。
乗り遅れた場合はスタート遅刻となる可能性があります。

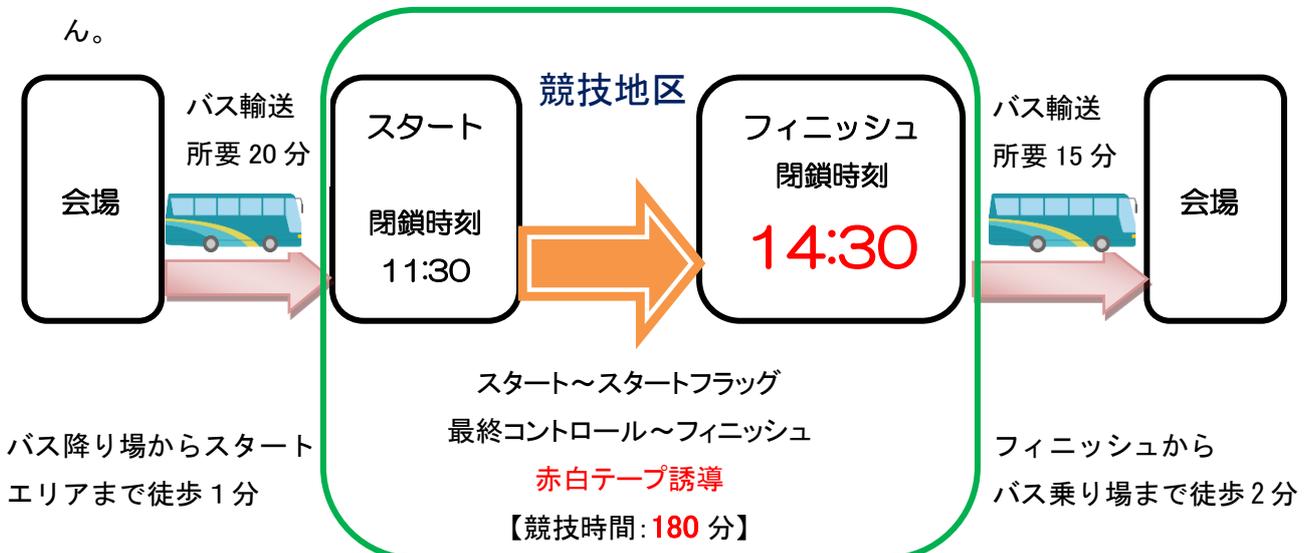
- 交通障害等による遅延でバス降り場からスタートまで10分の余裕時分が取れなかった場合、全体のスタート時刻を繰り下げることがあります。
- **競技地区にトイレはありません。**必ず会場で済ませてからバスに乗車してください。
- ウォーミングアップは会場近辺、スタート地区の決められた方向で行って下さい。スタート地区バス降り場付近車道でのウォーミングアップは禁止とします。
- スタート閉鎖時刻（15:00）以降は出走できません。
- フィニッシュ閉鎖時刻（16:30）までに未帰還の場合は搜索の対象となります。また、翌日競技にユニットを移設する都合上、未帰還者の有無を問わず 16:30 に撤収を開始します。
- 1日目は会場帰還後解散となります。会場閉鎖時刻は 17:00 の予定です。

◆Day 2 ロングディスタンス競技

沼ノ端コミュニティセンター 入場開始 8:45



- 駐車場は 70 台のキャパがあるため駐車券の発行はありません。満車の場合は沼ノ端駅南口有料駐車場（40分 100円、最大 800円）を使用して下さい。
- 女子更衣室の使用部屋は当日掲示します。
- 会場体育館そばのトイレは 9:20 まで①便、②便バス利用者優先とします。
- コミュニティセンター館内、敷地内での食事は玄関横ロビー許可場所でのみと厳しく条件を受けているため、必ず遵守してください。飲料の摂取は妨げません。
- 体育館内は土足厳禁、泥靴はコミセン建物に入る前に脱いで裸足で入館してください。体育館内ではホテルの使い捨てスリッパを持参すると便利かと思われます。
- 男子更衣室・女子更衣室はトレーニングルーム利用者専用のため大会関係者の使用はできません。



会場発スタート地区ゆき乗車バス時刻

①便 9:18 M21E トップスタート3名のみ乗用車特別輸送

①便 9:20 ②便 9:40 ③便 10:00 ④便 10:20 ⑤便 10:40 発

いずれも座席定員制のため、スタートリスト末尾記載数字のバスに乗車してください。

- 交通障害等による遅延でバス降り場からスタートまで5分の余裕時分が取れなかった場合、全体のスタート時刻を繰り下げることがあります。
- ウォーミングアップは会場近辺、競技地区バス降り場の決められた場所で行ってください。
- **競技地区にトイレはありません。**必ず会場で済ませてからバスに乗車してください。
- スタート閉鎖時刻（11:30）以降は出走できません。
- フィニッシュ後Eカードをレンタルされた方は読み取りの際に回収します。
- フィニッシュ閉鎖時刻（14:30）までに未帰還の場合は搜索の対象となります。
- 会場閉鎖時刻は15:00の予定です。

◆ 地図販売 表彰

- 順位が確定次第、表彰式を行います（予定では13:30ごろ）。各クラス総合成績3位以内、かつトップ比150%以内の方を表彰します。
- 競技終了後受付にて本大会の【各クラスのコース図】300円、2日目ロングディスタンスM21EのみB4版500円 【全コントロール図】600円にて販売します。
- 販売枚数には限りがあります。確実に手に入れたい方は予め 27th@spk.gob.jp 宛に希望地図、枚数をご予約ください。

【6】注意事項

◆ 大会の開催中止判断

著しい荒天予報、その他の理由により主催者が参加者の安全を確保できないと判断した場合、または交通機関のトラブルなどにより参加者の大半が来場できないと予想される場合は、大会を中止する場合があります。中止の場合は、前日（8/5）までに大会WEBサイトにて発表します。

なお、大会中止の場合でも参加費の返金は一切行いませんので、ご了承ください。

◆大会全般の注意

- 感染予防にご協力ください。地域住民の不安を煽ることのないようご配慮ください。
- 駐車場内、会場内での事故や盗難等については、主催者は一切責任を負いません。
- 自分で出したごみは各自お持ち帰りください。会場内、競技地区では火気使用厳禁です。
- 万が一怪我をしてしまった場合の通院に備え、保険証またはそのコピーをご持参ください。
- 参加者の不注意または故意によって生じた怪我、損害（第三者に与えたものも含む）は参加者の責任となります。主催者は一切その責任を負いません。
- 本大会でのケガによって入通院した場合、主催者加入傷害保険補償対象となりえますのでお問い合わせください。
- 健康状態が思わしくないときの出走はやめましょう。またレース中、具合が悪くなった場合は、途中でも競技をやめる勇気をもってください。
- 大会当日の苫小牧市内当番病院は下記の通りです。

8月6日（土） 内科系 休日夜間急病センター 苫小牧市旭町2丁目9-2
受付時間 午後2:00～翌午前7:00 TEL 0144-32-0099
外科系 なし

8月7日（日） 内科系 たかやなぎ小児科 苫小牧市日新町2丁目7-8
受付時間 午前9:00～午後5:00 TEL 0144-71-2115
外科系 ハート整形ペインクリニック 苫小牧市三光町2丁目5-3
受付時間 午前9:00～午後5:00 TEL 0144-38-7000

- 大会終了後、土地所有者、札幌オリエンテーリングクラブの許可なく本地図を使用して練習等でのトレイン立入は固くお断りします。
- 苫小牧地区は8月の月間平均気温20℃とも言われており、真夏の暑さ対策と雨天時の寒さ対策両方の準備が求められます。平成30年8月5日の第25回大会は雨天で日中の最高気温が20℃に達することなく寒さに凍える参加者、運営者が続出しました。日本海気候の札幌は暑くても、太平洋気候の苫小牧地区は涼しいことが多いので必ず1枚羽織れる長袖を持参されることを推奨します。

【修正履歴】

8/1 Day2 ロングディスタンス フロー図内 スタート・フィニッシュ閉鎖時刻が間違っていたのを訂正（スタート誤 10:40→ 正 11:30、フィニッシュ誤 13:40→ 正 14:30）